

GENERATIVE ENGINE OPTIMIZATION

GEO対策 セルフチェックリスト

30 items

AI検索対応度を10分で診断

ChatGPT・Gemini・Perplexity・Google AI概要・Copilot・Claude に引用されるための30項目

2026年8月 全面改訂

対照実験と一次調査にもとづき、全項目を「効果の順」に並べ直しました。

収録内容

- PHASE 00 技術基盤
- PHASE 01 一次情報の設計
- PHASE 02 回答構造の最適化
- PHASE 03 外部対策
- PHASE 04 計測と改善
- + やらなくていいこと 6項目

はじめに

AI検索対策は、やることを増やす作業ではありません。2026年前半に公開された対照実験と大規模調査によって、効く施策と効かない施策が、はっきり分かれました。

本チェックリストは2026年8月に全面改訂し、効果を実証されていない項目を削除したうえで、着手すべき順番（フェーズ）に並べ替えています。上から順にご確認ください。

75.0%

BtoBの発注先選定で
AI検索を利用

82.3%

AI検索で、それまで
知らなかった企業を発見

+120%

AI回答に引用された
ページのCTR上昇率

出典 | Piftee（BtoB企業 n=196／2026年6月）、Seer Interactive（53ブランド・547万クエリ／2026年4月）

期待値について、先に正直に書きます

AI検索経由の流入そのものは、まだ全トラフィックの0.16%程度です（国内68社167サイトのGA4実データ／2026年6月）。GEOの効果は「流入が増える」ことではなく、「検討リストに載る」ことに現れます。流入をKPIに置くと、正しい施策をしていても失敗と判定されます。

使い方

1. Phase 00 は前提条件です。ここが1つでも未対応なら、Phase 01 以降をいくら進めても引用されません。
2. 各項目の下小さな文字は、その項目を入れている根拠です。出典は巻末にまとめています。
3. 所要時間の目安は10分。チェックが終わったら、8ページ目の「やらなくていいこと」も必ずご覧ください。

全体像

PHASE 00 はゲート（前提条件）です。ここが未対応のまま先へ進んでも、成果に結びつきません。

PHASE 00

技術基盤

7

項目 / 効果 前提

PHASE 01

一次情報の設計

6

項目 / 効果 最大

PHASE 02

回答構造の最適化

6

項目 / 効果 中

PHASE 03

外部対策

6

項目 / 効果 中長期

PHASE 04

計測と改善

5

項目 / 効果 継続

PHASE 00

技術基盤

反映まで 即時～2週間

ここが塞がっていると、他のすべての施策が無意味になります。最初に必ず確認する項目です。

- ☐ 01 **robots.txt で OAI-SearchBot を許可している**
ChatGPTの検索用クローラーです。ブロックするとChatGPTの回答から自社が消えます（OpenAI公式）。学習用の GPTBot とは別物なので、まとめて拒否していないか確認してください。
- ☐ 02 **GPTBot / ClaudeBot / PerplexityBot / Google-Extended の許可状況を把握している**
調査では、サイトの73%が何らかのAIクローラーをブロックしています。
- ☐ 03 **Googlebot を許可している**
ブロックすると AI Overviews と AI モードからも消えます。この2つは分離できません。
- ☐ 04 **WAF・CDN のボット対策でAIクローラーを弾いていない**
robots.txt を見るだけでは分かりません。サーバーログで実際に到達しているかを確認してください。
- ☐ 05 **JavaScriptを切っても、本文・価格・仕様表が読める**
主要AIクローラーはJavaScriptを実行しません。JSで描画しているタブ・絞り込み・スペック表の中身は、AIからは見えていません。
- ☐ 06 **404・リダイレクトを整理している**
ChatGPT・Claudeのクローラーからのリクエストは、約3分の1が404で返っています（Googlebotは8.22%）。
- ☐ 07 **構造化データ（Organization / Article）を実装している**
ただし「実装すればAI引用が増える」という因果は確認されていません（対照群比較で AI Overviews -4.6%）。リッチリザルト・エンティティ認識・誤認防止という「守り」の目的で実装します。

重要

このフェーズの根拠

OpenAI 公式ドキュメント（OAI-SearchBot）／Otterly：AIクローラーのブロック率（2026年2月1日）／Ahrefs：構造化データの対照群検証 1,885ページ vs 対照群4,000ページ（2026年5月11日）

PHASE 01 一次情報の設計

反映まで 2週間～1か月

252,000試行の対照実験で桁違いに効いたのは、意外なほど地味な要素でした。価格・仕様・日付です。

- ☐ 08 **価格・料金を、具体的な金額で書いている** オッズ比 >10,000
「安い」「リーズナブル」ではなく、実際の金額を書きます。対照実験で最も効果が大きかった要素です。
- ☐ 09 **仕様・スペックを、件数・種類数などの数値で書いている** 欠落は 8.63～243 の不利
書かないこと自体が不利に働きます。「豊富」「多数」は数値に置き換えてください。
- ☐ 10 **公開日・更新日がページ上に表示されている** オッズ比 >10,000
テーマ設定で日付を非表示にしている場合は、表示に変更してください。
- ☐ 11 **PDF・カタログ画像に埋もれた仕様表を、HTMLテキストに移している** 重要
画像やPDFの中の仕様は、AIから見ると存在しないのと同じです。BtoBサイトで最も費用対効果の高い作業です。
- ☐ 12 **自社にしかない一次情報（独自調査・実績数値）を公開している** オッズ比 2.09～>10,000
根拠付きの主張は、根拠のない主張より大幅に引用されやすくなります。
- ☐ 13 **「豊富」「充実」「多数」といった曖昧語を数値に置き換えている**
曖昧語はAIが事実として抽出できません。件数・年数・金額に変換してください。

このフェーズの根拠

Aggarwal et al./SIGIR 2026 採択論文 | 252,000試行・6つのLLMによる対照実験（2026年5月）

PHASE 02

回答構造の最適化

反映まで 2週間～1か月

AIが抜き出しやすい形に整えます。ただしレイアウト調整「だけ」では効かないことも実証されています。

- ☐ 14 **冒頭に定義文（「〇〇とは、～です」）を置いている**
結論の先出し（アンサーカプセル）。冒頭に要点を配置します。
- ☐ 15 **見出しを質問形で設計している**
日本語のAI Overview表示率は、「～とは」型93.1%／FAQ型84.1%／比較型77.0%（33,201クエリ）。クエリの形式が表示率を大きく左右します。
- ☐ 16 **FAQセクションを本文として持っている**
本文としてのFAQは有効です。ただし FAQPage スキーマの新規実装は不要です（8ページ参照）。
- ☐ 17 **断定表現に統一している**
「～ではないでしょうか」を、事実の記述に書き換えます。
- ☐ 18 **比較・デメリットなど否定的な記述を、記事の後半に置いている**
冒頭は定義と結論に使います。AIが抽出するのは主に前半です。
- ☐ 19 **主要ページを3～6か月以内に更新している**
AIは自然検索より25.7%新しいコンテンツを引用します（ChatGPTの引用元は平均958日、自然検索は1,416日）。

オッズ比 2.67～754

このフェーズの根拠

同 SIGIR 2026 採択論文／EXIDEA：日本語33,201クエリのAI Overview表示率（2026年5月20日）／Ahrefs：AI引用コンテンツの鮮度分析

PHASE 03

外部対策

反映まで 3～6か月

AIが引用する情報の大半は、自社サイトの外側にあります。自社サイトだけを磨いても限界があります。

- ☐ 20 **AIが実際に引用している媒体を特定している** 重要
知名度ではなく実測で選びます。PR担当者が最も熱心に売り込む記者と、AIが実際に引用する記者の重なりは約2%でした。
- ☐ 21 **獲得メディア（報道・学術・官公庁・第三者の記事）への掲載がある**
AI引用元の84%が獲得メディアです。有料広告・記事広告からの引用は0.3%で、広告費でAI回答に入り込むことは事実上できません。
- ☐ 22 **YouTubeで発信している** 日本1位
日本のAI引用元の35.2%がYouTube。ブランド言及との相関も0.737で全チャンネル中最高です。
- ☐ 23 **日本固有の引用元を確認している**
日本語Wikipedia 10.4%、note、Yahoo!知恵袋（Perplexityが圧倒的に引用）。米国流の「Redditを攻めろ」は、日本では機能しません。
- ☐ 24 **外部に載っている自社情報が古くないか確認し、訂正を依頼している**
改定前の価格や終了したサービスを、AIはそのまま引用します。事実に基づく訂正依頼は通りやすい施策です。
- ☐ 25 **プレスリリースを定期配信している**
PR TIMES は日本のAI引用元TOP10圏内です。

このフェーズの根拠

Muck Rack 「What Is AI Reading?」 2,500万本超のリンク・17業種（2026年5月）／Ahrefs Brand Radar 日本（2026年4月・6月）／Ahrefs 75,000ブランド分析

PHASE 04

計測と改善

継続

AIの回答は同じ質問でも揺れます。1回だけの計測では、施策の効果と単なる変動を区別できません。

- ☐ 26 **同じ質問を、1日あたり7回以上反復して計測している** 最重要

1回の実行では標準誤差0.370——統計的にほぼ情報量がありません。7回で0.081、8回で0.062まで下がります。
「月1回、1回だけ確認する」運用では、改善したのか揺れただけなのか判定できません。
- ☐ 27 **「引用」と「言及」を別々に測っている**

ChatGPTは引用率87%・言及率20.7%、Geminiは21.4%・83.7%と挙動が正反対です。
引用数だけを追うと、Geminiでの成果がゼロに見えます。
- ☐ 28 **日本語で計測している**

英語のみの監査は、国内ブランドを体系的に過小評価します（66ブランド×12言語×3LLM＝35,640回答）。
- ☐ 29 **ログアウト状態で計測している**

ログイン状態では、ChatGPTのメモリ機能が結果を汚染します。外部から測れるのは未ログインの可視性のみです。
- ☐ 30 **Search Console の生成AIパフォーマンスレポートを見ている**

2026年6月3日に追加された公式データです。ただしインプレッションのみで、
クリック・CTR・順位・クエリは取得できません。GA4と併用してください。

このフェーズの根拠

ザンクトガレン大学 arXiv:2604.07585（2026年4月10日）／Semrush：エンジン別の引用率・言及率／arXiv:2606.23165（66ブランド×12言語×3LLM＝35,640回答／2026年6月22日）

やらなくていいこと

Googleが2026年5月15日に公開した公式ガイドで、「作成する必要はない」と明記された項目です。工数をゼロにして構いません。

llms.txt の作成

- ✕ 「新しい機械可読ファイル、AIテキストファイル、Markdownを作成する必要はありません」（Google公式）。10サイト・90日の実地検証でも効果は確認されませんでした。

コンテンツのチャンキング（細かい分割）

- ✕ 「コンテンツを細かく分割する必要はありません」（Google公式）。ただしBingは逆の見解を示しており、この論点は割れています。

AI向けの特殊な文体・リライト

- ✕ 人間の読者に向けた自然な文章のままで構いません。

AI専用の構造化データ

- ✕ 「生成AI検索のために追加すべき特別なschema.orgマークアップは存在しません」（Google公式）。

FAQPage スキーマの新規実装

- ✕ 2026年5月7日にリッチリザルト表示が終了し、6月にレポート、8月にAPIサポートも削除されました。AI引用ページ上の出現率もChatGPT 3%と最下位クラスです。

被リンクの本数集め／人工的なブランド言及

- ✕ 75,000ブランドの分析では、ブランド言及量の相関0.664に対し被リンクは0.218。また人工的な言及づくりは、2026年5月にスパムポリシー違反として明記されました。

あわせて注意

同日、Googleはスパムポリシーに「生成AIによる回答を操作しようとする行為」を追加しています。自社に有利な「おすすめ〇選」記事の量産などは、リスクのある領域に入りました。

チェック結果の見かた

先に、ゲート判定

Phase 00（技術基盤）に×が1つでもある場合は、合計スコアに関係なく、まずそこだけを直してください。クローラーが到達できない、あるいはJavaScriptで本文が隠れている状態では、Phase 01以降の施策は成果に結びつきません。

25～30項目

上位数%の水準です。

残りは Phase 03（外部対策）と Phase 04（計測精度）の詰めになります。反復7回以上・エンジン別の計測に移行してください。

17～24項目

土台はできています。

Phase 01（価格・仕様・日付）に未チェックが残っていないか確認してください。対照実験で最も効果が大きく、着手コストが最も低い領域です。

16項目以下

基本に抜けがあります。

Phase 00 と Phase 01 だけに絞って着手してください。この2つで全体の効果の大半を占めます。Phase 03 は後回しで構いません。

フェーズ別・最初の一手

- | | |
|----------|---|
| Phase 00 | robots.txt と WAF の設定を確認し、ブラウザのJavaScriptを切って自社ページを表示してみる。 |
| Phase 01 | 主要10ページに、価格・仕様の数値・更新日が書かれているかを確認する。 |
| Phase 02 | アクセス上位10ページの冒頭に、定義文と結論を追加する。 |
| Phase 03 | 自社の主要キーワードでAIに質問し、実際に引用されている媒体を書き出す。 |
| Phase 04 | 計測を「月1回×1回」から「7回反復」に変更する。問題数を減らしてでも回数を増やす。 |

出典一覧

本チェックリストの各項目は、以下の一次調査にもとづいています。調査規模と公表日を明記しています。AI検索の指標は短期間で変動するため、本資料の有効期間は長くて半年とお考えください。

- **対照実験（オッズ比）**
Aggarwal et al./SIGIR 2026 採択論文 | 252,000試行・6つのLLM | 2026年5月
- **引用によるCTR上昇**
Seer Interactive | 53ブランド・547万クエリ・24.3億インプレッション | 2026年4月24日
- **AI引用元の内訳**
Muck Rack 「What Is AI Reading?」 | 2,500万本超のリンク・17業種 | 2026年5月
- **ブランド言及と被リンクの相関**
Ahrefs | 75,000ブランド分析 | 2026年
- **計測の反復回数**
ザンクトガレン大学 (arXiv:2604.07585) | 2026年4月10日
- **BtoBの購買行動**
Piftee | BtoB企業 n=196 | 2026年6月8日
- **日本語AI Overview表示率**
EXIDEA | 日本語33,201クエリ | 2026年5月20日
- **日本のAI引用元ランキング**
Ahrefs Brand Radar 日本 | 2026年4月・6月
- **AI経由流入の実測**
DEECH | GA4実データ 68社167サイト | 2026年8月5日
- **AIクローラーのブロック率**
Otterly | 2026年2月1日
- **やらなくていい項目**
Google 検索セントラル公式ガイド | 2026年5月15日
- **言語による評価差**
arXiv:2606.23165 | 66ブランド×12言語×3LLM=35,640回答 | 2026年6月22日
- **構造化データの効果検証**
Ahrefs | 1,885ページ vs 対照群4,000ページの差分の差分法 | 2026年5月11日
- **外注費用の相場**
PRIZMA | n=418 | 2026年7月

チェックが終わったら

未対応の項目が多かった場合、どこから手をつけるかの判断だけでもお手伝いできます。

GEO Hack | AI検索最適化サービス

技術基盤の整備から一次情報の設計、回答構造の最適化、外部対策、6つのAI検索での計測までを一貫して支援します。効果が実証された施策のみを、依存関係の順に実行します。

GEO診断（単発）

6つのAI検索での引用状況を実測し、改善優先順位をレポート化

198,000円

START

Phase 00～02 の実行支援＋GEO Hack Suite スタンダード込み

月 128,000円

GROWTH

STARTの全内容＋Phase 03 外部対策（月5媒体）

月 328,000円

SCALE

複数事業・複数サイト／代理店としての活用

月 598,000円

単体メニュー

GEOリライト

15,000円／記事

新規GEO記事制作

55,000円／記事

QAページ制作

150,000円／50問

外部対策のみ

月 198,000円

自社で回すなら | GEO Hack Suite

AI引用のモニタリングからGEO診断・記事作成・効果測定までを1画面にまとめた計測ツールです。月額14,800円（税抜）から、7日間の無料期間つき・初期費用なし。ライトは5AI・最短14日ごと、スタンダード以上は全6AI・最短7日ごとの自動計測に対応します。

実績

E社様（AI SaaS企業） | 月間数万PVはあるものの、AI検索で自社名が引用されない状態からスタート。既存記事のGEOリライトを中心とした施策により、AI引用数を1か月で5件→45件（9倍）へ増加。あわせてサイト全体のPVも6か月で4.5倍に成長しました。

無料で相談する →

<https://jinrai.co.jp/contact/>

しつこい営業のご連絡は一切いたしません。

料金はすべて税抜表示です。記載内容は2026年8月時点のものです。

株式会社仁頼（Jinrai Co., Ltd.）

神奈川県横浜市 | GEO / SEO / コンテンツマーケティング / AI導入支援

<https://jinrai.co.jp>

2026年8月改訂版（2026/08）